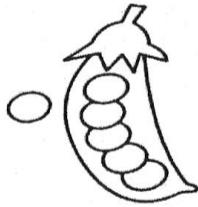


5月24日(水)

えんどう



えんどうは、日本全国で栽培され、ハウス栽培などもあります。  
旬(たくさんとれて、新鮮で味もおいしい時期)は、春から夏の初めにかけてです。  
給食室で、さやから豆をとりだして、えんどうの卵とじにしています。

「えんどうの卵とじ」は、「卵」との個別対応献立です。

きょうのこんだて

きびなごてんぶら  
みそしる  
えんどうのたまごとじ  
ごはん  
ぎゅうにゅう

あか	(おもにからだをつくる) きびなごてんぶら、とうふ、あかみそ、しろみそ、けいにくだしこんぶ、けずりびし、けいしらん、ぎゅうにゅう
き	(おもにねつやちからのもとになる) あぶら、さとう、ごはん
みどり	(おもにからだのちょうしをととのえる) キャベツ、たまねぎ、にんじん、あおねぎ、えんどう

クイズ15 きびなごをよく食べているところは、つぎのうちどこでしょう  
か。

① 北海道

② 高知県

③ かごしま県



## 一口メモ

○「きびなご」という魚を知っていますか？

きびなご (10cm)

別名「きびいわし」ともいいます。鹿児島県の南の方では、「帶」のことを「きび」といいます。「きびなご」は体の真ん中に青白い色の帯があり、「帶(きび)の小魚」という意味で「きびなご」と呼びます。

○給食では、えんどうの卵とじもでした。えんどうは、マメ科のなかまでです。エンドウ豆には、豆を食べる「実えんどう」と豆が大きくなる前に若取りし、さやごと食べる絹さやなどの「さやえんどう」とあります。

上福島小学校でも4月にえんどうを栽培していました。気づいた人はいましたか。

○豆には、わたしたち人についているものがあります。それは、「おへそ」です。

わたしたちのおへそは、お母さんのおなかの中で栄養をもらっていた印です。豆のおへそも「さや」と細い管でつながつて栄養をもらって大きくなります。

えんどう (きぬさや)



えんどうの花



さや



おへそ



きびなご	鹿児島県	にんじん	長崎県	青ねぎ	徳島県
たまねぎ	大阪府	キャベツ	愛知県	えんどう	和歌山県

ごみの分別 □普通ごみ…牛乳カップ □今日のプラごみ…牛乳フード

クイズの答え：③